

■目的

医療機関の主治医意見書記載に要する期間の短縮を図る。(≡申請～認定までの期間の短縮)

■提出方法等

・提出者 申請される本人、その家族

(記載が困難な場合は担当のケアマネージャーの皆さま、ご協力お願いいたします)

・提出方法 申請時に記載し、役所窓口で提出
もしくは病院へ持参

■留意事項

主治医意見書作成に有効な情報を補完する資料です。
必ず主治医意見書に反映されるものではありません。

■提出するとよいケース

・主治医が日頃の状況を把握することが難しい
(初診から日が浅い 等)

・主治医が状態の変化を把握することが難しい
(通院間隔が長い、急な状態変化がある 等)

・主治医が正確な情報を得るのが難しい
(状態が不安定、家族の付き添いが無い 等)

・生活機能の低下につながる事象が生じた
(転居、環境の変化 等)

・在宅医療や介護、緊急入院等の迅速な対応が
予見され、主治医と緊密な関係を構築する必要がある等